

令和8年度西柴小防災拠点第一回全体会議録

(20260728 書記：小櫃)

(ホームページ掲示用)

日時： 2026年7月12日（日） 14時00分～16時00分

場所： 西柴団地自治会 会議室（1F大広間）

出席者： 49名 <委員数 90名 出席率 54.4%>

■<<目的>>

【14:00～ 】

- ① 拠点運営委員の役割を知っていただく、活動委員の仲間を知る！！
- ② 11月1日（日） 拠点訓練までに何をするかの検討。
- ③ 新設・備蓄庫の収納状況の確認 と 整備状況の説明。
情報班の機材は3Fより1F新備蓄庫（大）に移設済。

<- 3F倉庫の方が保管環境が良いとの意見があり、再考する。

3F倉庫収納品 と 新備蓄庫（小）内の収納品入れ替え作業について確認。

※ 補足説明として、地震の時の避難所（地域防災拠点）と風水害時の避難所は別であり、地震の時は「西柴小学校」で地域住民が開設、風水害時は「西柴中学校」で金沢区役所職員が開設する事を説明した。

■進行方法 -> 参加者に当日配布した

『令和8年度「西柴小学校地域防災拠点運営委員会」第一回全体会議 進行表』

資料（以降配布資料という）を基に進行した。<-会議録は意見交換した内容を主に記載。

上記資料が必要な方は西柴団地自治会・事務担当に連絡して事務所に取りにきてください。

■進行状況報告

1, 主要メンバー紹介 （仲間を知る）

【 ~14:20】

- (1) 委嘱状配布時からメンバーの変更点を司会者より口頭連絡した。
- (2) 主要メンバーからの挨拶
- (3) 区・参与より

【14:20～14:30】

『宮城県と福島県での被災地派遣の経験談』

プレゼン資料で説明いただいた。とても参考になった。

ポイントは（別紙1）を参照ください<- 時間の関係で質疑応答は無し、参加者からの質問は西柴団地自治会あてにメールをお願いした。

2. 拠点の役割 司会者から説明

【14:30～15:00】

@@ (1) 運営委員とは委嘱状に同封した「西柴小学校のマニュアル」を参照頂き、2ページ と 6～9ページの確認をした。

@@ (2) 昨年度の訓練内容と課題を紹介

（別紙2）の内容を口頭説明した。

@@ (3) <今年度訓練内容 提案> <-班別の話し合いテーマにしてください。

○目的 ①避難者の受け入れ訓練 ②トイレ設営訓練 （ハマッコトイレ設営）

③女性目線からの運営方法 ④夜間の避難者受付と誘導

⑤新備蓄庫の収納状況の確認

※ 西柴小学校の使用制限の説明

今年度体育館の空調設備設置工事の関係で、体育館が使用できない期間有り。

(7月18日～9月30日 と 12月1日～1月31日)

○実施 (案)

実施日時: 11月1日(日) 9時～12時

9時00分～10時30分 拠点運営委員による地域住民受け入れ準備

10時30分～12時00分 地域住民と合同訓練

※ 夜間訓練は別の日に計画するか?(2月1日～3月15日の間のみ体育館利用可)

<訓練内容決定プロセス>

第一回全体会議の各班の意見を基に本部関係者で検討、

第二回全体会議で説明いたします。

3. 各班に分かれての意見交換 【15:00～15:20】

<進行係 1名、記録係 1名決めてからスタートしてください>

① 自己紹介 (氏名、過去の経験を簡単に紹介)

② 訓練について意見交換

① 所属になった班の役割について「マニュアル」で理解できたか

② どの様な訓練が必要か <— フリーにトークして班としての意見をまとめる

※ 各班に対する課題に対する意見交換

4. 各班からの発表 【15:20～15:35】

【 情報班 】

○例年通り進行

○今年度はケーブルコードを使用してみる(そろそろケーブルの寿命?)

○機器の保護、湿気対策(乾燥剤(シリカゲル))

○裏山の事を考えると機器を3F倉庫に置けないか?

○裏山がくずれたらどうする? どこへ!

【 環境衛生班 】

○学校のトイレに簡易トイレ設置

○はまっこトイレの設置 <— ハマッコトイレ用の竹ぼうき必要?

○3F倉庫をトイレに利用できないか?

○トイレ後のし尿処理はどうする? <— 密封袋はあるか?

○3F避難場所付近に簡易トイレ設置場所はないか?

○昨年購入して手すりとスノコの使い勝手の確認

○高齢者の避難場所とトイレの場所

○誰が何班であるかすぐわかるようにカードに色分けが必要!

○音、匂い対策をどうする!

【 食料物資班 】

○かまど君は使用しない、見せるのみ。

○カセットコンロで小袋(2合用だけど1合にして)にいれてご飯を湯出て炊く。

○数はこれから決める。

○配布訓練の代わりに、防災グッズを用意(昨年度はトイレセット)

今年は 災害時の米 など 予算は5千円程度か?

○アイラップを使って、蒸し鶏などデモするとか？

レシピ2～3個をのせて印刷して配布するとか？

○ササミ（味付け・袋入れ）を当日持ってきては？＜一食中毒が心配でやめる！

<<当日実施する事の確認>>

- ①米を鍋でゆでて炊く ②アイラップ、レシピ付き印刷をつけて、
トイレセット（1回分）と配布する。

【 救護班 】

○図工室 テーブル移動、 準備

○段ボールにて囲いを作る

○救護備品の中身を確認（マスク、手袋、体温計 など）

○移動するルートは？ AEDは使用できる方が良いのではないかな？

※ まずは場所を確認する！

○応急手当について

三角巾の使い方→ユーチューブなどで確認

○救護室に簡単な問診票を用意 → 記入する内容を用意

○最初の受付から→救護班への受け渡し方法を決める。

○救護班役割・・・→マニュアル内容の確認、 救護隊への支援要請、
地域内診療所の確認

<<訓練当日は>>

○図工室の準備、 実際に備品が使えるかの確認、

AEDの動作確認、 設置場所確認

【 避難者管理班 】

○1名（2m X 2m）の区割りが大変である。→広い体育館（マニュアル p. 11）

担当： 受付→女性 / 区割り（作業が大変）→男性（他からもヘルプ必要）

*選挙時使用している段ボールを貼る

○受付時 班ごとに色分けをすることによって分かりやすかった→今年も行う

※ 本部とのやり取りが重要だが、なかなかうまくいかない！

○受付 →並び方がバラバラで西柴小校内は移動ルートが分りにくいので、

誘導の方を各所に必要（4名程度かな？） 4名+受付メンバーが必要

*受付に来た方を誘導員になってもらう方がよいかな？

○？ 受付で危険人物か判断しかねる！ <→どうする！ 出来る事なのか？

○？ 震度5強以上の場合集まる→集まった中で班分けするが、

比率は決まっているかな？ <→決まっていない 本部と確認しながら実施する！

<<本番に向けて第二回会議で検討する事>>

○区割りの担当が大変なので人数を増やした方がよい

○受付で犯罪者をどうやって確認するのか？（持ち物検査をするのかな？）

○避難所の防犯対策が2026年より追加になったが仕事が多すぎるのではないかな？

【 本部 】

○夜間訓練の「やる OR やらない」 は次回にする。

○ポータブルトイレの設置場所は、基本は小学校のトイレの中。

○夜間訓練の実施方法は他の防災拠点訓練を参考にする。

○足の不自由な人の避難場所を確保！

※ <訓練内容決定プロセス>

第一回全体会議の各班の意見を基に本部及び各班関係者で検討し、

第二回全体会議で説明します。

5. 今後の予定確認

【15:35～15:40】

■ 活動名 ■	■ 日 時 ■	■ 集合場所 ■
① 第一回全体会議	7月12日(日) 14時～16時	<西柴団地自治会館1F> →(運営委員の顔合わせ、運営委員についての説明)
② 第二回全体会議	10月18日(日) 10時～12時	<西柴団地自治会館1F> →(各班ごとに訓練準備)
③ 備蓄庫の点検 (ハマッコトイレ設置方法確認含む) と 本番前準備作業	10月31日(土) 13時30分～16時	<西柴小学校 C棟前>
④ 訓練本番	11月1日(日) 9時～12時	<西柴小学校 C棟前>
⑤ 反省会	11月15日(日) 14時～16時	<西柴団地自治会館1F> →(各班から代表者が集まり反省会、次年度活動確認)

6. 閉会 (下記※の依頼事項を連絡)

【15:40～16:00】

○ 区・統括参与より担当している他拠点の取り組みを紹介いただき閉会とした。

<< 情報伝達方法の確認連絡 >>

※1 情報連絡方法について 「西柴団地自治会HP」を使って情報発信します。

情報班：金田氏より配布資料を説明した。

※2 メール連絡可能な方は西柴団地自治会宛てに「R8年拠点運営委員のメルアド」のタイトルで本文に氏名を入れて送信ください。

西柴団地自治会メルアド： nisisiba4@yahoo.co.jp

以上

<別紙1> 区・参与より『宮城県と福島県での被災地派遣の経験談』
プレゼンコメント部分抜粋

1. 避難所運営の経験

▶ 東日本大震災関係 (2011年)

3月11日 →横浜市西区岡野中学校(横浜駅近く)

3月27日～1週間ほど →宮城県仙台市宮城野区岩切中学校

2. まずは

①自分の身は自分で守る (自助・共助・公助)

→助が必要な人には声かけを →自宅避難できる方は自宅で

②避難所に来る前に、家族などの安否確認は済ませておく

3. 避難所は

- ①避難者を入れる前に必ず学校内の安全確認を行う
- ②避難してきた方はお客様ではありません。一緒に避難所運営を行いましょう
- ③避難所のピークは1日～2日目
- ④支援が来ます
- ⑤状況に応じた避難所ルールを決めてあるか？
(例) ○ 避難所に入れて良い人は？ ○ 女性への配慮？
○ ごはんの配膳・時間は？ ○ 体を動かす時間？
○ 刃物は持ち込み禁止？ ○ 火器を扱う人？ 等

4. 2次被害、3次被害にならないように

以上

<別紙2>

昨年度の訓練内容と課題を紹介

令和7年度 西柴小地域防災拠点訓練 状況

I. 日時 2025年11月23日 9時00分 ～ 11時45分

昨年度は備蓄庫更新中の為、受付とトイレに関する訓練に特化した。

II. 参加人数 合計 84名

【第一部】 9時00分 ～ 10時00分 運営委員による設営訓練 74名

【第二部】 10時30分 ～ 11時45分 地域住民参加による避難所設営体験
(地域住民訓練参加人数) 10名

III. 各班の訓練内容紹介

■ 本部

- 避難所運営状況把握
- 公的機関との情報交換指示
- 訓練進捗管理

■ 情報班

- デジタル無線機を使った金沢区役所との交信（情報交換）
- 災害時利用公衆電話の設置
- アマチア無線協力会との連携

■ 避難者管理班

- 避難者の受け入れ ※ 新方式実施
※ 吉田 事務局よりどのような方法でおこなったかを紹介。
- 体育館に避難場所設営
段ボールベット、 プライベートテント設営

■ 環境衛生班

- 体育館とC棟2Fトイレに簡易トイレ設置
- 体育館でテント式トイレの設置と説明

■ 食料物資班

- 支給品の配給 (ポータブルトイレパック、災害の「備え」チェックシート)

■ 救護班

- 手回しランタンの動作確認
- 「伝言ダイヤル」利用方法説明

IV 訓練の反省項目

- ・ 一般参加者が少ない、参加者を増やす工夫を考えてください。
- ・ 3 F 避難所に行けない人の対策を考える。
- ・ 訓練時は履物持参にしては！
- ・ トイレ便座に手すりが必要。
- ・ ペット避難の訓練。
- ・ 運営委員全員が車いすの取り扱いを覚える。
- ・ 障害がある人用のスペースを用意する。
- ・ 一般参加者にも訓練スケジュールが判るようにお願いしたい。
- ・ 説明者の声が聞きづらい。

V 次回はどんな訓練があったらいいと思いますか。

26名からコメントあり、

<抜粋>

- ・ 夜間訓練の実施
- ・ ハマッコトイレの設営
- ・ 消火訓練の実施 <拠点訓練ではなく各自治会訓練としていた>
- ・ 防犯に関する訓練 <新しい要望事項>
- ・ 参加者を増やすイベントを考える <拠点訓練の目的を何に絞るか>

VI 昨年度購入した主な資機材について説明

今年度の訓練に活用をお願い。

- どこでもかけるシート ○ゴミボックス 2台 ○脚立 1脚
- 台車 2台 ○プライバシーテント(テントのみ、簡易トイレはなし)
- 監視カメラ(備蓄庫内に設置) 1台
- トイレ用すのこ・手すり (試行用として各1)
- 懐中電灯 2台 ○乾電池(10年保証) 補充
- <昨年度市から支給された資機材>
- 防犯カメラ(避難所設置用) 1台 <— 設置場所は市からの指示待ち
- 防犯ビザー 10箱(保管は1つの箱に収納)
- エアマット 2箱(エアマット60個+空気入れ1台が1箱に収納)
- 電動エアポンプ 1箱(1台)

以上